

新

年明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、国内の最高気温の記録が塗り替えられ、神奈川県でも歴代最高となる39.9度を記録。猛暑日の地点が過去最多、熱中症による救急搬送者数も過去最多となるなど異常な暑さが続き、私たちの生活に大きな影響を及ぼしました。さらには地震や台風、山林火災などにより各地で被害が発生したほか、幸いなことに本村では大きな被害は発生していませんが、東北地方を中心に餌を求める熊が

村の更なる発展に向けて

清川村長 岩澤 吉美



市街地にも出没し、人命が失われる悲惨な被害が発生しました。

一方で、20年ぶり6回目となる、2025年日本国際博覧会や東京2025世界陸上競技選手権大会など、大規模な国際イベントが開催され、海外からも多くの観光客が来日したことで、大きな賑わいを見せました。

村では、地方創生の取組に対し、複数の企業から「企業版ふるさと納税制度」による多額の寄附をいただいたほか、大学連携により、相模女子大学や東海大学の学生たちが、特産品の開発や観光情報の発信に貢献し、官民連携による取組が強化されました。

また村の宝であるきよかわっ子

が、スポーツの分野で全国を舞台に大活躍するなど、喜ばしいニュースもありました。

本年9月30日には、村制70周年を迎えます。節目の年にあたり、改めて村民の皆さまが絆を深め、いつまでも暮らしたい、誰もが暮らしたくなる、夢と希望に満ちた清川を目指し、皆さまとともに「水と緑あふれる心のふるさと」をつくりあげていくため、全力を尽くしてまいります。

結びに、村民の皆さまには、村政に対する一層のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまのご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。年頭のあいさつといたします。



「人は、生まれた年の干支えとに似る」と言われます。十二支に選ばれた動物たちの性格や習性などから、その年生まれの方の運勢や相性、方位などを判断することは、昔から私たちの日常生活の中に深く入り込み、今でもよく用いられています。

午年生まれの方は、「明るい性格で、頭の回転が速い」「失敗しても切り替えが早い」などと言われます。

ウマは古くから神の乗り物とされ、神事などに使われていました。また、天変地異な

新

年あけましておめで
とうございます。

村民の皆さまにお

かれましては、希望に満ちた新春
をお迎えのことと、心よりお慶び
申し上げます。また、日頃より議
会活動に對しまして深いご理解と
ご協力を賜り、心より感謝申し上
げます。

さて、本年、清川村は村制施行
70周年という大きな節目の年を迎
えます。これまで本村の礎を築い
てこられた先人の皆さまのご尽力
に深く敬意を表しますとともに、
この歩みを未来へと確かにつない
でいく責任の重さを、あらためて
感じております。

昨年4月には村議会議員選挙が

小さな村から、大きな希望を

清川村議会議長 細野 賢一



行われ、5月からは新体制のもと
で議会運営がスタートしておりま
す。村民の皆さまの声を真摯に受
け止め、より開かれた、信頼され
る議会を目指し、活発な議論を重
ねてまいります。

一方、国政においては、女性と
して初めて内閣総理大臣が誕生す
るという、歴史に残る出来事があ
りました。さらに、その内閣のも
とで、地元選挙区から国家公安委
員長が誕生したことは、本村にと
っても大変意義深いことであり、
国との連携が一層深まることを期
待しております。

昨夏には、村にとって大変うれ
しい出来事として、清川緑リトル
スターズ出身の山口桔平さん（山

梨学院高校）が甲子園球場で行わ
れた第107回全国高等学校野球
選手権大会に出場されたことは、

私たちに大きな夢と感動を与えて
くれました。若い世代の活躍は、
村の誇りであり、心から拍手を送
りたいと思います。

本年も清川村議会は、村民の皆
さまの安心・安全な暮らしと、清
川村のさらなる発展のため、全力
で取り組んでまいります。皆さま
にとって実り多い一年となります
よう、心よりご祈念申し上げます。
年のあいさつといたします。



どがあったときは、ウマを奉
納して、安全を祈願する風習
もありました。現代では、絵
馬などを神社に奉納するゆえ
んともなっています。
今年は、午年にあやかり、
何事もウマのごとく駆け抜け、
大きな飛躍の年にしたいもの
です。

